



号外

民主党プレス民主編集部

〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1
電話03-3595-9988 (代表)
press@dpj.or.jp
http://www.dpj.or.jp

けんたろう
もとむら賢太郎の実績
そして皆さんと歩む未来。

もとむらけんたろう 賢太郎の実績

1. 国会発言 17回

2. 補給廠一部早期返還を実現

3. 被災地訪問 28回

4. 学校給食の放射線検査を実現

5. 政令指定都市さがみはらを実現

6. 政治資金の透明性確保

つなごう
日本の未来

- 1 国会発言とは、本会議や委員会での登壇回数の中で、17回は上位にランキングされます。他の議員の発言回数にご興味がある方は事務局までお問い合わせください。
- 2 期限を設けない対米交渉を改めさせ、期限を切ることで早期返還具現化を実現しました。
- 3 公私にわたり度々被災地を訪問。その姿は新聞でも報道されました。いまなお、被災者支援に奔走しています。
- 4 自治体による一部食材の自主検査にすぎなかった学校給食の放射性物質検査を、国の責任で毎日全食材を検査できるようにしました。
- 5 政令指定都市昇格に慎重姿勢を崩さない政府と粘り強く折衝し、計画通りの昇格を実現。きめ細やかな行政サービスが、市民に提供されることとなりました。
- 6 総額86億円もの、課税もされず領収証もない手当で文書通信交通滞在費が、国会議員に支給されています。この用途を、当選以来毎年自主的に公表、透明性の確保と廃止に向けた議論を活性化させました。



被災地支援活動



国会登壇

私ももとむら賢太郎さんを
応援しております。

相模原市長 初山俊夫



もとむら けんたろう 賢太郎 が 皆さんと歩む未来

1. 定数削減など政治改革を完遂

2. 国民が望む社会保障にのみ 消費税を役立てます

3. 脱原発でも日本の成長を実現

4. 国益最優先の外交

5. 復興迅速化で被災地再建

- 1 地方分権を進めることで行政のムダを省くとともに、国会議員の定数や歳費を削減し、国民が納得できる政治改革を実現させます。
- 2 消費税は年金・医療・介護・子育ての社会保障4経費にのみ使われます。しかし、本当に国民が望む社会保障に使われなければ、負担増の意味がありません。国民会議の議論や使途があいまいな地方消費税について、しっかり監視していきます。
- 3 発災直後、予断を許さない福島第一原発の状況には誰もが恐怖を感じたはずですが、命がけの経済成長なんていません。原発がなくても豊かな暮らしを継続できる方法はあります。
- 4 報じられている領土問題や経済連携の交渉は、本当に国益が損なわれていないか疑問です。国益を最優先する真の外交を実現します。
- 5 遅れている被災地復興を国民の皆様とともに進め、お預かりした復興特別税が適切に使われるように、しっかり監視していきます。

もとむら賢太郎プロフィール

- 昭和45年(1970年)4月生まれ。
- 相模台幼稚園・桜台小・相模台中・県立麻溝台高・青山学院大卒。
- 本村和喜参議院議員秘書、東鉄工業(株)を経て藤井裕久衆議院議員秘書。
平成15年神奈川県議初当選。平成19年得票数トップで再選。
平成21年衆議院議員当選。衆議院文部科学委員会理事、
党国民運動委員会副委員長を歴任。平成24年11月から党県連代表代行。

- 相模原事務所
〒252-0203 神奈川県相模原市中央区東淵野辺4-15-1相模原総合卸売市場E棟7号
TEL 042(768)9055 FAX 042(768)9066
- ホームページ <http://dpj-kanagawa14.jp/motomura/>
- メール motomura@dpj-kanagawa14.jp

